



岩手県立久慈高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標 「積極的思考」「諦めない心」で未来を拓こう

地域に「質の高い教育の場」を提供し、校是「進取貫道」の精神に富み、国際社会及び地域のリーダーとして社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

「育成を目指す力」に関する方針

- ・積極的思考で課題を発見し、解決する力を育成します。
- ・逆境に立ち向かい、克服していく力強さを育成します。
- ・周りの人と協力して課題を解決するコミュニケーション能力を育成します。
- ・岩手と久慈を愛し、郷土と自分を愛する人材を育成します。

「教え方」に関する方針

- ・あらゆる場面で「探究的な学び」を取り入れ、学びを深めます。
- ・ICTを活用し、意欲的に学ぶことができるようにします。
- ・「できるようになること」を明確にして、指導と評価をします。
- ・「思考力・判断力・表現力」などの力を大切にして、1人1人が大学進学などの進路目標達成に必要な力を身に付けます。

<魅力化協働パートナー>

地域連携

保護者、地域住民、地域自治体 等

学術・国際連携

岩手大学、地域中学校 等

産学連携

地元企業、関係団体 等



「中学生のみなさん」受入に関する方針

- ・思いやりの心を持つ人を待っています。
- ・試行錯誤しながらも学ぼうとする人を待っています。
- ・粘り強く学び続ける人を待っています。
- ・自分の成長を楽しみたい人を待っています。



昼間部・夜間部 三修制・四修制 単位制 多様な学び方に対応

『久慈高等学校長内校 [定時制課程] の魅力化ビジョン』

本校の 特色

- 🏠 昼間部と夜間部があり自分のリズムにあった学び方ができます
- 🏠 3年で卒業できる三修制と、じっくり4年で卒業する四修制があります
- 🏠 地域とともに学びあう環境づくりや体験的活動を大切にしています
- 🏠 少人数で落ち着いた環境で学ぶことができます ※年度によって人数は異なります
- 🏠 単位制高校のため、既に修得済みの単位を活用できます。

<魅力化協働パートナー>

地域

保護者、地域住民 等

教育関連

大学、地域中学校、教職員 OB 等

産学官

地元企業、地域自治体 等



入学時

働きながら学び高校を卒業し、自立したい

心機一転、新しいスタートを切りたい

学び直しや新しい挑戦をしたい

社会人としての教養やスキルを身に付けたい

多様な学び方

昼間部 or 夜間部



三修制 or 四修制



学び

- ・ICT活用
- ・体験的学び
- ・基礎基本の学び

社会

- ・働く経験から
- ・社会のルール

地域

- ・小久慈焼体験
- ・総合的探究

卒業時



あきらめないで取り組む力

社会生活に必要な聞く・読む・話す・書く力

他者を思いやり、協働して社会的行動ができる力

いじめやトラブルのない適切な人間関係を築く力

学校や社会のルールに従って行動できる力

【岩手県立久慈翔北高等学校・魅力化ビジョン】

魅力化協働パートナー
関係企業・関係機関等との連携

【校訓】 協調 創造 進取
【学校教育目標】
1 心身ともに健やかで調和がとれ、自他を敬愛する人間を育成する。
2 広い視野で未来を創造し、社会に柔軟に対応する人間を育成する。
3 自ら学びに向かい、地域の発展に寄与する人間を育成する。

特色ある教育課程
(探究)

○連携先
久慈農業改良普及センター、鶏王国北いわて推進協議会、久慈地方「木の仕事」協議会
久慈ロータリークラブ、久慈市子育て支援センター、久慈市ボランティア協議会
久慈市漁業協同組合、東北広域振興局、地下水族館もぐらんぴあ、株式会社越戸商店
東京大学生産技術研究所、東京海洋大学学術研究院、
岩手県立大学社会福祉学部准教授、久慈市社会福祉協議会、久慈市総合政策部地域づくり振興課、
野田村未来づくり推進課、野田村教育委員会、東北ものづくり産業ネットワーク、岩手県建設業協会久慈支部

○具体的な内容
【工業科】
・講座「地域未来学」 ・課題研究発表会 ・地域産業講座 ・技能検定実技講習会 ・出前授業実習（プログラミング教室）
・3D-CAD講習会 ・工場見学会事業 ・2級土木施工管理技術講習会 ・2級建築施工管理技術講習会
・ドローン実習講習会 ・測量士、測量士補講習会 ・建設工事現場見学会 ・久慈琥珀採掘体験 ・のだ塩づくり体験
【総合学科】
・食の匠による郷土料理伝承会 ・東北チキン産業に関する出前講座 ・西洋料理実技講習会 ・テーブルマナー講習会
・すし技術講習会 ・和菓子講習会 ・フラワーアレンジメント教室 ・林業体験講座 ・ものづくりマイスター事業
・介護施設等の現場実習 ・販売実習 ・ギンザケ、ギンボ複合養殖実験 ・ギンボ飼育実験 ・水産食品製造現場実習
・明日の浜人養成塾事業 ・学習成果発表会

岩手県立久慈地区新設高等学校スクーラー・ポリシー

【アドミッション・ポリシー】

学校全体

- ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向け努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組む生徒

工業科

機械コース、建設コース

- ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい生徒を求めます。
- ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい生徒を求めます。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列

- 大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもった生徒を求めます。

環境緑化系列

- 地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒を求めます。

情報ビジネス系列

- 「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組むことができる生徒を求めます。

海洋科学系列

- 海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲がある生徒を求めます。

食物系列

- 「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒を求めます。

介護福祉系列

- 介護・福祉などの分野への就職や進学を目指す生徒を求めます。

【カリキュラム・ポリシー】

学校全体

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組めます。
- ・各系列や学科において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列や学科の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。
- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、各系列及び学科の課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

工業科

機械コース、建設コース

- ・工業科の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列

- 主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等へ進学するために必要な確かな学力を身につさせる指導の充実を行います。

環境緑化系列

- 地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実を図ります。

情報ビジネス系列

- 地域社会と連携を図りながら、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを推進します。

海洋科学系列

- 地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業について理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づく学習を深めます。

食物系列

- ・理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、安全な食を提供するための学習に取り組めます。
- ・外部機関と連携した実践的な学習により、職業観を深め、食文化の継承を図ります。

介護福祉系列

- ・介護に関する基本的な技術を体験的に学習します。
- ・実務者研修を履修し、将来の国家資格取得に向けて取り組めます。

【グラデュエーション・ポリシー】

学校全体

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、他者と協働して物事に取り組み、解決する力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基盤能力を育成します。
- ・他者や多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、地域の課題に目を向け、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。

工業科

機械コース、建設コース

- ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。

総合学科

人文科学系列、自然科学系列

- 多様な進路希望に対応するとともに、大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力を育成します。

環境緑化系列

- 農林業における知識と技術を身に付け、地域や社会の課題を解決する力を育成します。

情報ビジネス系列

- ビジネス活動における「分析力」・「計算力」・「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢をもった経済社会の発展に寄与する力を育成します。

海洋科学系列

- 海洋、水産の知識と技術の学びを通して、水産業の担い手としての態度及び課題を解決する力を育成します。

食物系列

- 調理師に求められる職業人として必要な豊かな人間性と、食生活の充実向上を目指し、調理師に求められる社会的使命を果たす力を育成します。

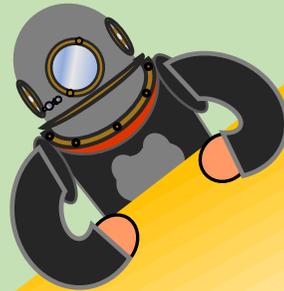
介護福祉系列

- 専門的な授業や現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力を育成します。

日本でココだけ

種市高等学校 特色化・魅力化ビジョン

たくましく
ねついでをもつて
いきいきと
ちいきとともに
種市高校



目指す学校像

生徒の潜在能力を見出し、
開花させ、結実させる学校

種 高生
芽 を 出 せ
花 咲 け
実 を 結 べ

育てたい生徒像 *Graduation Policy*

- ・持続可能な社会の形成者として、自立して生きる力を育成する。
- ・自らの将来を具体的に思い描き、主体的に学ぶ力を育成する。

産業界

- ・潜水関連企業、協会
- ・建設関連企業、協会
- ・インターンシップ受入先

どのように学ぶか *Curriculum Policy*

- ・基礎学力の定着とキャリア教育の充実を図る。
- ・探究的な学習や体験的活動により、他者と協働して地域の課題に取り組む。

大学

- ・八戸工業大学
ほか

行政

- ・県教委
- ・知事部局
- ・国土交通省出先機関

どのような生徒を求めるか *Admission Policy*

- ・挨拶ができ、奉仕の心を持ち、他者の人格・人権を尊重できること。
- ・地域に誇りを持ち、地域を学び地域に貢献したいという強い意志があること。

地域

- ・洋野町
- ・地域の人材
- ・地域の自然環境
- ・地域の企業
- ・地域の小中学校（出前授業）
- ・学校開放（体験教室）



岩手県立大野高等学校 特色化・魅力化ビジョン ～3つの方針～



教育目標：Eデューション・ゴール

【校是 ～誠意・進取・創造～】

知・徳・体の調和のとれた心身ともに健全な人間の育成を期し、生徒の持つ優れた素質と能力を十分に開発伸長させ、地域社会の発展に貢献する人材の育成を図る

このような力を伸ばします：グレートEーション・ポリシー

誠意

主体的に他者とかかわり協働することで、異なる考えを受け入れる寛容さを身につけ、共創できる力を育成します

進取

一人ひとりの特性や持ち味を生かし、目標に向かって意欲的に学び、より高い課題に挑戦する力を育成します

創造

地域を愛し、貢献することに生きがいを持ち、地域の未来を創造する力を育成します

このような学びを行います：カリキュラム・ポリシー

- ・1学年では基礎的な知識・技能を修得するため、共通科目を必修としたカリキュラムとし、2・3学年では一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるための選択科目を設置したカリキュラムとします
- ・ICTを活用し、各教科・科目の授業や探究活動で展開される課題解決活動を通して、主体的で対話的な深い学びを実践し、思考力・判断力・表現力を伸長します
- ・地域資源を活かした活動、学校行事、部活動を通して、望ましい人間関係の形成や豊かな心と体を育む活動を行います

【全校】 体育祭、里山整備、先輩に学ぶ会、工芸授業(選択)、ナニトヤラ大会参加、福祉施設と合同避難訓練、里山収穫祭、大野高祭、各種検定、模擬試験、ICT個別支援教育活用 etc

【1学年】 大野まちづくり探究授業、他地域訪問学習、お仕事フェア、事業所見学会、外部講師進学課外、etc

【2学年】 お仕事フェア、ふれあい看護体験、業種理解セミナー、志望動機作成講座、修学旅行、外部講師進学課外、etc

【3学年】 求人説明会、応募前職場見学、少人数制の進学課外（文・理・医療系対応可能）、ビジネスナー講座、ジョブカフェ協力によるキャリア指導、ふれあい看護体験、外部講師進学課外、etc

このような生徒を待っています：アドミッション・ポリシー

連携先

洋野町、おおのふるさと公社、みちのく大寿会、岩手県立大学、北三陸ファクトリー、おおのミルク工房、岩泉まつたけ事業協同組合、きこりんふぁーむ、大野高校同窓会、大野高校PTA

誠意

他者との対話的な学びを大切にしながら自分を磨き、協力して物事に取り組める生徒

進取

進んで学習・部活動・生徒会活動に参加し、自分を高め、成長を志す意欲がある生徒

創造

自ら問いを立て、課題を解決する学びをとおして、地域社会の発展に貢献したい生徒





【学校教育目標】

- (1) 学問尊重の精神を培い、個に応じた学びを通して、社会を創造的に歩むために必要な学力・能力・主体性を育成する。
- (2) 情操を涵養し友愛と責任を重んじ、豊かな人間性を育成する。
- (3) 心身の健康の保持増進に努め、逞しく生きる力を育成する。
- (4) 多様な価値観を理解し、地域の発展に寄与する資質を育成する。

【スクール・ポリシー（三つの方針）】

【グラデュエーション・ポリシー】(育てる)

- (1) 学びの価値を理解し、学んだことを生かして主体的な判断ができる確かな学力を育みます。
- (2) 情操に富み、正義の尊重と自他の敬愛に基づく関係性を重んじる豊かな人格を育みます。
- (3) 困難を克服しようとする強く逞しい心身を育みます。
- (4) 持続可能な社会実現に向け、多様な文化を理解し世界共通の利益に資する価値観を育みます。
- (5) 郷土軽米を愛し、地域の課題解決と発展に主体的に取り組むための知識と発想を育みます。

【カリキュラム・ポリシー】(学び)

- (1) 学習内容の基礎基本の習得を大切にし、社会や実生活など様々な場面への活用を想起させることを通じて、学びの有用性や楽しさを実感する個別最適な学びに取り組みます。
- (2) 授業や行事等における対話を通して、考え方や価値観の共有を図りながら、共感や多様性を受容することを学ぶことで相互の人格の尊重を促し、人格の成長促進に取り組みます。
- (3) 学習や課外活動における生徒個々の課題取組への支援を通じて、解決のプロセスを体験させながら困難克服への姿勢とチャレンジする心を育てることに取り組みます。
- (4) 世界共通の利益に係る学びや異文化と触れ合い多様性を理解する学びを通じて、世界の一員としての使命と責任ある行動の啓発に取り組みます。
- (5) 地域探究学習等により軽米の理解を深め、課題解決のアイデアを考える機会を通じて、地域の発展に寄与する人材の育成に取り組みます。

【アドミッション・ポリシー】(以下の生徒を求めます)

- (1) 好奇心や探究心をもち、挑戦する気持ちで学びたい生徒を求めます。
- (2) 他者を思いやり、公共心のある生徒を求めます。
- (3) 上記のスクール・ポリシーに共感できる生徒を求めます。

魅力化協働パートナー

- ・ 軽米町
- ・ 軽米町教育委員会
- ・ 軽米町立軽米中学校
- ・ 軽米町 地域おこし協力隊
- ・ (株)小松製菓
専務取締役 日向正勝

特色ある
教育課程

総合的な
探究の時間

地域探究

進路探求

「地域探究 (カルマイ Research)」では、現在及び将来の軽米町が抱える課題や地域の魅力に着目し、地域課題の解決に向けて、地域人材との連携・協働や地域資源の活用等により、実践的・探究的な学びを推進する。

「進路探求」では、自己の進路目標を立て、それに向けて調べ学習や講演会、学校活動をとおして自らの進路を探求し、その実現に向け社会人基礎力を育成し、主体的に学び、課題解決能力を備えた人間形成を目指す。

岩手県立伊保内高校 特色化・魅力化ビジョン



グラデュエーション・ポリシー ~どのような姿にそだてるか~

- ① お互いの深い信頼の上に立ち、郷土を愛し心豊かな人間性を培うことのできる人材を育成します。
- ② 深い知識と優れた技術を身につけ、社会の変化と国際化に対応できる広い視野を持った人材を育成します。
- ③ 主体性を持って部活動・生徒会活動に取り組むことのできる、心身ともに健全な人間を育成します。
- ④ 基本的な生活習慣の確立を図るとともに文武両道を歩むことのできる力を育みます。



生徒一人ひとりに応じた指導体制
多様な学力や進路指導に対応

多様な機会を通して、個別最適で、協働的な学び

主体的に生徒が学習する場面を想定
柔軟な思考力と実践力の向上

カリキュラム・ポリシー

~どのような教育(力)を育むのか~

進路実現
キャリア教育の充実
地域おこし隊との連携

継続して復興教育への取り組み

アクティブラーニング型の取り入れ
課題発見・解決力と表現力の向上

人間力・EQ(こころの知能指数)向上

地域社会と連携し、地域社会に
開かれたカリキュラム・マネジメント

アドミッション・ポリシー ~こんな生徒を得ています~

- ① 教育目標を理解し、他者と切磋琢磨し、前向きな学校生活を送る意思のある生徒
- ② 進路目標に向かい、何事にも全力で取り組み、努力を惜しまない生徒
- ③ 中学までの特別活動を継続し、部活動・生徒会活動に取り組むことのできる、心身ともに健全な人間を育成します。
- ④ 学習と部活動を両立し、本校において文武両道を実践してみたい生徒
- ⑤ 将来、リーダーシップを発揮し、地域の活性化に貢献したい生徒

岩手県立福岡高等学校（全日制課程） 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標 「知・徳・体の調和のとれた人間の育成」

- (1) 広い視野を持ち、地域社会の発展に積極的に寄与する姿勢を備えた人間を育成する。
- (2) 高い知性と教養を身につけ、創造性と進取の気性に富んだ人間を育成する。
- (3) 豊かな心と強健な身体を持ち、他者と協働してたくましく生きる人間を育成する。

【グラデュエーション・ポリシー】（このような力を伸ばします）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| (1) 基礎基本を重視し幅広い知識と教養をバランスよく習得することで、広い視野と多角的に考える力を育てます。 | (2) コミュニケーション能力・情報活用能力を伸張し、他者と協働しながら主体的に学ぶ力を育てます。 | (3) 時代の変化に対応し、地域及び国際社会の課題解決に積極的・創造的に取り組もうとする姿勢を育てます。 | (4) 探究活動や生徒会活動・部活動等の課外活動に積極的に取り組むことで、明るく健康で心豊かな生徒を育てます。 |
|--|---|--|---|

【カリキュラム・ポリシー】

（このような学びを行います）

- (1) 幅広い知識と教養をバランスよく習得し将来の進路を実現できるように、教育課程を編成し、実施します。
- (2) 各教科・科目で、ICT を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの実現を目指した参加型の授業を進めます。
- (3) 外部機関と連携し、SDGs や地域課題解決等共通のテーマに沿って、教科横断的・探究的な学びを進めます。
- (4) 大学等との連携により、教科の学習の深化を図る取り組みや、一人一人の興味・関心を深く追究する個別探究活動を進めます。
- (5) 各教科・科目で評価場面や方法を工夫した観点別評価を実施するとともに、外部模試等を効果的に活用し個に応じた進路実現に生かします。

特色ある教育課程

「カシオペア講座」

現代的な諸課題の解決について外部機関と連携し、教科横断的・探究的な学びを進めます。

3 学年：進路探究

2 学年：講義・ワークショップ、コース別探究、個別探究、発表

1 学年：講義、コース別講座、プチ個別探究、発表

魅力化

共同パートナー

- 二戸市
- 一般企業
- 岩手県立大学・岩手大学

【アドミッション・ポリシー】（このような生徒を待っています）

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| (1) 中学校で修得すべき基礎学力と基本的な生活習慣を有している生徒。 | (2) 自らの成長のために何事にも意欲的に挑戦しようとする生徒。 | (3) 自らの目標達成に向けて努力を続けようとする生徒。 | (4) 社会や地域の一員として、その未来に貢献したい生徒。 |
|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|

岩手県立福岡高等学校 普通科〔定時制課程〕 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間の育成

- (1) 広い視野を持ち、地域社会の発展に積極的に寄与する姿勢を備えた人間を育成する。
- (2) 高い知性と教養を身につけ、創造性と進取の気性に富んだ人間を育成する。
- (3) 豊かな心と強健な身体を持ち、他者と協働してたくましく生きる人間を育成する。

グラデュエーション ポリシー

～このような力を伸ばします～

- (1) 社会生活に必要な基礎学力や基本的な生活習慣を身につけ、地域社会に貢献する力を育てます。
- (2) 多様な人とのコミュニケーションを大切にし、協働する姿勢を育てます。
- (3) 自分の未来に希望を持って、自分らしい生き方を見つけていく力を育てます。

アドミッション ポリシー

～このような生徒を待っています～

- (1) 将来に向けて新しいことにチャレンジしたい生徒。
- (2) 学習内容の習得に向けて地道に努力する生徒。
- (3) 他者への思いやりを持って行動できる生徒。
- (4) 働きながら高校を卒業したいと考えている生徒。

カリキュラムポリシー ～このような学びを行います～

- (1) 基礎学力の向上のために、わかりやすい対話的な授業を展開します。
- (2) 豊かな人間性を育むために、学校行事や総合的な探究の時間の充実に取り組みます。
- (3) 職業観や社会規範を身につけるために、インターンシップを実施します。
- (4) 学校活動の振り返りを通して、成長を実感できる学びを進めます。

3年で卒業できる三修制コース (45分×5時間 16:20～20:35)

4年で卒業できる四修制コース (45分×4時間 17:15～20:35)

特色ある教育課程 (総合的な探究の時間)

- (1) 地域の食文化を題材として、探究型学習を行う。
- (2) 自己の在り方・生き方を考えるために、生活体験発表大会に取り組む。
- (3) 地域に根ざしたスポーツ (カーリング) を学ぶ。
- (4) 1年間の学校生活を振り返り、仲間と協働しながら生徒会誌にまとめる。

連携先

～魅力化協働パートナー～

二戸市
カシオペアカーリング協会
定時制保護者会 等





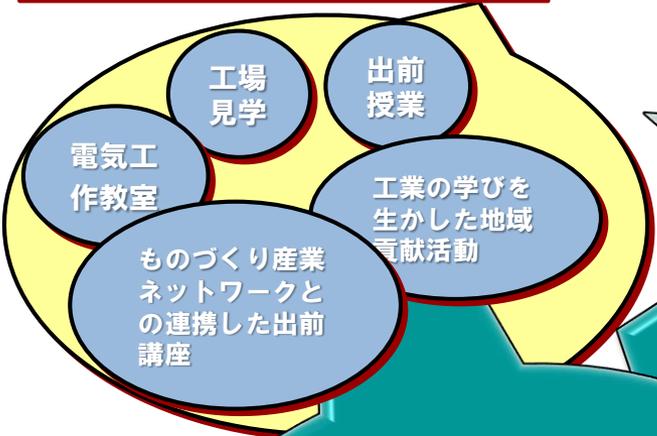
岩手県立北桜高等学校【工業校舎】

IWATE PREFECTURAL HOKUO HIGH SCHOOL 【TECHNICAL COURSE CAMPUS】

連携先(魅力化協働パートナー)

- ・二戸市内の小学校・中学校
- ・二戸市役所(教育委員会等)
- ・地元企業
- ・保護者、同窓会
- ・地域団体(町内会等)

特色ある地域との連携



～このような生徒を待っています～ (アドミッションポリシー)

- 【全日制、工業科・総合学科】
- ▶ 工業科や総合学科の各系列の分野に関心があり、その教育内容や学習活動に魅力を感じ将来の進路選択(進学・就職)につなげたい生徒
 - ▶ 他者と協働、自分を広げ、独自性を追求したい生徒
 - ▶ 生徒会や部活動、地域貢献活動に積極的に取り組む意欲がある生徒
- 【工業科】
- ▶ 機械システム科、電気情報システム科において、専門的な学習をとおして、社会に貢献する意欲を持っている生徒
 - ▶ 向学心が高く、資格取得に積極的に挑戦する生徒

～このような教育活動を行います～ (カリキュラム・ポリシー)

- 【全日制、工業科・総合学科】
- ▶ 地域等と連携した「課題研究」・「総合的な探究の時間」などの教育活動をとおして、主体的・協働的・探究的な学習の展開
 - ▶ 工業科と総合学科に関する学びを深めるとともに、学びの連携を図る活動
 - ▶ 外部講師による講話会や実技講習会等を積極的に取り入れ、望ましい職業観・勤労観を育成する学習
 - ▶ いわたの復興教育(いきる・かかわる・そなえる)に基づき、地域の未来を創造する学習
- 【工業科】
- ▶ 工業の専門的知識と技能・技術を身に付ける学習
 - ▶ 社会人・職業人としてのキャリアアップと、資格取得や検定合格に向けた学習

～このような力を育てます～ (グラデュエーション・ポリシー)

- 【全日制、工業科・総合学科】
- ▶ 持続可能な社会の実現に向け、自ら課題を見出し、他者と協働して課題解決する力
 - ▶ 社会人として必要な資質や、望ましい職業観・勤労観を身に付け、希望する進路(進学・就職)を実現する力
 - ▶ 他者を尊重し思いやる心の醸成、より良い人間関係を構築できる力
- 【工業科】
- ▶ 機械・電気・電子・情報の学びを活かし、地域社会に貢献できる力

岩手県立北桜高等学校 総合校舎 特色化・魅力化ビジョン

校訓



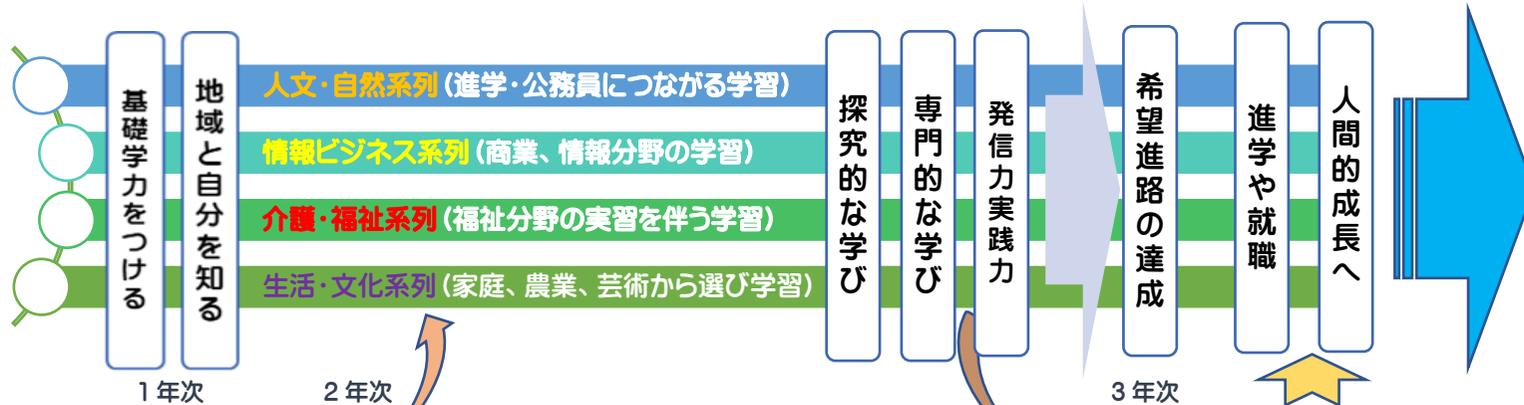
学校教育目標

- 真理を求め、自他を敬愛する誠実な人間性の育成
- 課題解決に向けて、主体的に判断し他者と協働する態度の育成
- 未来を切り拓く感性を持ち、地域社会に貢献する創造力豊かな人材の育成

アドミッションポリシー このような生徒を待っています

- ☆各系列の分野に関心があり、その教育内容や学習内容に魅力を感じ将来の進路選択につなげたい生徒
- ☆他者と協働、自分を広げ、独自性を追求したい生徒
- ☆生徒会や部活動、地域貢献活動に積極的に取り組む意欲がある生徒
- <総合学科> ☆地域の魅力を発見・発信し、地域を盛り上げたい生徒
- ☆SDGs行動や、世界遺産を発展させたい生徒

2年次から
4つの系列



岩手大・岩手県立大・岩手保健医療大・盛岡大・富士大・東北学院大等

盛岡大短大部・看護医療系専門学校・産業技術短期大学校等

大原簿記・北日本ハイテクニカルカレッジ、盛岡情報ビジネス専門学校等

岩手県職員三種、海上自衛隊、陸上自衛隊

結愛サービス公社、アキヤマ、日本ソーイング、奥中山高原牧場、あべはん、PJ二戸フーズ、二戸サントップ、いつつ星会、小松製菓、二戸時計工業、花巻温泉、等

カリキュラム・ポリシー このような教育活動を行います

- 地域等と連携した「課題研究」・「総合的な探究の時間」などの教育活動をとおり、主体的・協働的・探究的な学びを展開
- 工業科と総合学科に関する学びを深めるとともに、学びの連携を図る活動
- 外部講師による講話会や実技講習会等を積極的に取り入れ、望ましい職業観・勤労観を育成する学習
- いわての復興教育(いきる・かかわる・そなえる)に基づき、地域の未来を創造する学習

<総合学科>

- ・「産業社会と人間」とおして、人と経済社会との関わりを理解する学習
- ・多様な興味・関心に対応した、4系列6コースによる少人数学習



グラデュエーションポリシー このような力を育てます

- 持続可能な社会の実現に向け、自ら課題を見出し、他者と協働して課題を解決する力
- 社会人として必要な資質や、望ましい職業観・勤労観を身に付け、希望する進路(進学・就職)を実現する力
- 他者を尊重し思いやる心の醸成、より良い人間関係を構築できる力

<総合学科>

人文・自然系列、情報ビジネス系列、介護・福祉系列、生活・文化系列の学びを活かし、地域社会に貢献できる力